

登山ガイド

女神山と三滝



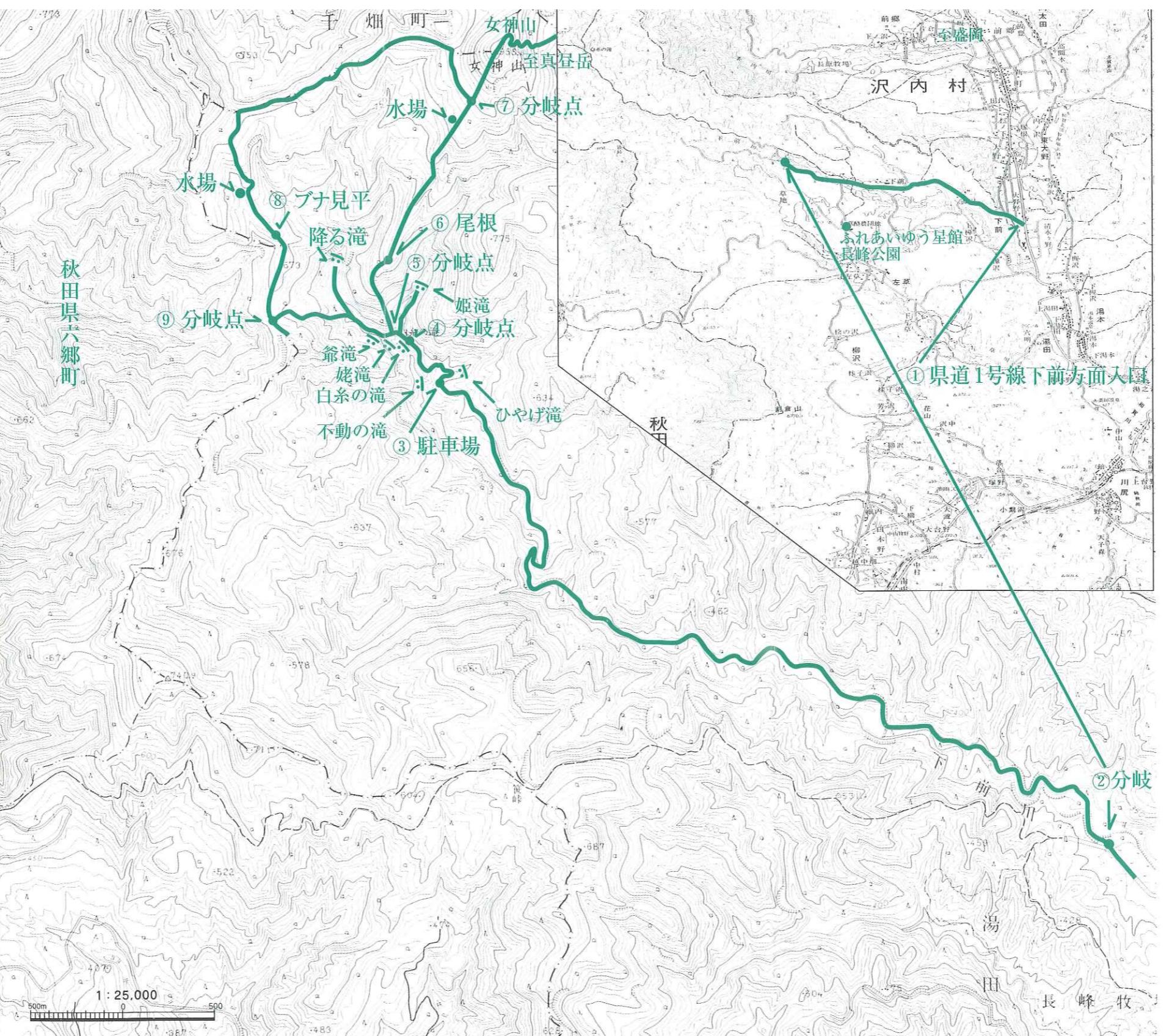
女神山のブナ林



降る滝



白糸の滝



女神山と三滝めぐりガイド

①県道1号線から下前方面に入り約5キロ程行くと秋田県六郷方面（工事中で通行止め、200メートル程行くと正岡子規の句碑があります）と女神山方面への②分岐に着きます。そこから女神山へは右の林道に入り約6キロほど行くと③の駐車場（普通車10台程度駐車可）に着きますが、林道のため道は狭くぬかるみがあつたり悪路のためジープ等の利用が良いと思います。駐車場から階段を下りて沢を渡り杉の造林地を抜けるとブナ林の中に入ります。沢沿いの道を100メートルほど進むと「白糸の滝」が望め「白糸の滝」へ降りる④の地点に着きます。左に下りれば白い糸を沢山垂らしたように落ちる「白糸の滝」の下に着きますが、道は急で川を渡ったりで注意が必要です。三滝と呼ばれる「白糸の滝」「姥滝」「降る滝」を始め周辺には「ひやげ滝」「姫滝」「爺滝」「不動の滝」の7つの滝があります。白糸の滝を左下に見ながら沢を渡るとすぐ右手に尾根があり、そこが「女神山」登山口⑤の分岐です。女神山はすぐ急登にかかり30分ほど標高差150メートルを登りますが疲れたら、下に広がるブナ林を見て元気を出してください。急登が終ると展望が開け⑥尾根に着きます。ここからしばらくなだらかなブナの中を進みます。徐々に登りがきつくなったら「水場」に着きます。この水場で一息入れ、5分も登れば県境コースとの⑦分岐に着き、のほりがきつくなりますが10分程度で女神山の頂上に着きます。頂上付近から見る秋田県側は、広々と平鹿仙北の田園が眼下に広がります。

下りは⑦の分岐点を右に行き県境コースを下ります。県境の尾根づたいを約40分下れば⑧「ブナ見平」に着きます。ここで一息入れ見事なブナを鑑賞してください。ここを過ぎ10分ほど行くと視界が開け⑨の分岐に着きます。この分岐を左に曲がり約20分で沢に着き岩手の名水に選ばれている「女神靈泉」があります。ここから上流に5分ほど行った所には高さ約40メートルも落ちる「降る滝」があります。

伐採により周辺は変わりましたが、昔は1日かぎりだった滝めぐりも、林道のおかげで誰でも訪れるができるようになりました。伐採が良かったのか悪かったのか意見の分かれどころです。昭和62年白糸の滝下流に水の神様として地元の人達が奉っていた「三滝不動明神」の御神体が持ち去られるという一大事件が起きました。辺りの木は切られ、滝や女神山を訪れる人達が増え、ゴミを捨てる不届き者もあり、この辺も住みにくくなった事も確かですが、御神体は何時までもここで地区の人達が訪れてくれるのを待ちにしていたはずです。だからいまも、あの御神体はここに帰ってきてくれると、地区の人達は信じて待っています。

山中の水場の水は、夏場は枯れことがあります。

②の分岐から車で5分ほどで温泉入浴施設「ふれあいゆう星館」（予約宿泊可82-2800番）と長峰公園（キャンプ場、バンガロー 82-3021番）がありますので問合せの上、ご利用ください。

発行／湯田町・湯田町山岳会

湯田町川尻40-40-71

湯田町役場内

☎ 0197-82-2111

平成14年8月

PHOTO 藤原利雄